



✎ “ボランティア”の現場から。⑰



毎年、阪神武庫川駅の南側で3日間（今年は8月22日～24日）連続開催される「武庫川盆踊り大会」をご存知でしょうか。今回は、その“ボランティア”の現場から。

さかのぼること今年の4月、「武庫川盆踊り大会」を主催する地域の会長さんから、「伝統ある盆踊りを開催するために、ボランティアさんの力を貸してもらえないだろうか」と、ボラセンに電話が入りました。「外部のボランティアさんに来てもらうのは今回初めてなんだけれど…」と不安な面持ちでした。

お話を聞けば、盆踊りの開催にあたり、近隣の福祉協会（町会）や連絡協議会からも役員さんが協力くださるそうですが、スタッフの高齢化で運営が厳しく、ボランティアさんに会場で出たゴミの分別や運搬で、力を貸してほしいということでした。「頭はあるが体力がない。やりたくても、体がおいつかない…、朝早いのは構わないのだけれど…」と、年齢には逆らえないことや担い手不足の切実な問題を抱えておられました。

そこで「地域の伝統ある盆踊りを継承していきたい」という気持ちに共感し協力いただける方を募るため、ボラセンと社協大庄おすぶグループで、ボラセン登録グループ「日本モーターボート選手会 兵庫支部」さんや園田学園大学の学生さん等を中心にお声をかけ、結果3日間で17人のボランティアの方に、協力を得ることができました。



ゴミの分別・運搬と聞くと、大変そう…汚いな…というイメージも少なからずありますが、実際の活動ではそんなイメージを上回る達成感があったようです。毎年、当たり前にある祭りも、それを支えているたくさんの方がいる、私たち自身も支える側になれる、外部からの応援を受入れるという柔軟性も必要、今回のボランティアマッチングでは、いろいろな視点を考えるきっかけになりました。

←「阪神間最大」とも言われる盆踊り大会、地域を離れて暮らす人が戻ってくる機会としても、大切な地域のお祭りですね。

参加したみんな、ゴミの分別が大変な事、身をもって感じたと言っていました。屋台、盆踊りを楽しそうに過ごしている人たちを見ながらの作業は、こちらも楽しくなりました。

地域の方々を盛り上げる企画を続けて行かれるのは大変な事だと思います。私たち選手も尼崎を盛り上げられるよう、もっと頑張ろうという気持ちにもなれました。主催者の方やお祭りを楽しんでいる方からも「ありがとう」のお言葉をたくさんいただきました。お声かけいただきありがとうございます。



「日本モーターボート選手会
兵庫支部」さんより



盆踊り大会主催の
地域の会長さんより

ボランティアのみなさん、暑い中本当によく動いてくださって、びっくりしてしまいました。ゴミの分別も、回収業者からここまできれいに分別してもらって有難いとお礼を言われるほどでした。本当に大変お世話になって、私たち役員だけでは到底できなかったです。本当に有難かったです！市長にも、ボランティアさんの活躍があつての盆踊りだったことをお伝えしたいと思います！

【報告】小中学生といっしょに「自分のまちを良くするしくみ」!



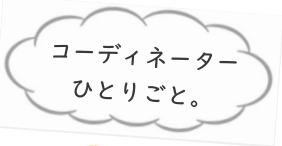
今年の夏休みも「ブロックで募金箱をつくろー」を開催しました! 地域の方から寄付いただいたブロックで「赤い羽根共同募金」用の募金箱をつくるイベント!

昨年度に続き、南武庫之荘中学校ボランティア部が、共同募金って?を寸劇やクイズをまじえ紹介してくれました。その後、じぶんの好きなように、募金箱づくり!



9月にはボランティア部といっしょに、地域のお店へ事前連絡なしで、いきなりお店を訪ね、ドキドキしながらのお願いまわりに行きました。10月から12月の「赤い羽根共同募金」月間に、今年もたくさんのお店にご協力いただき、オリジナル募金箱が設置されます。小中学生が作った募金箱を見つけに、ぜひ出かけてみてくださいねー!

ようやく10月。暑かった長~い夏を乗り切り、秋の気配が深まる季節ですね。読書の秋、食欲の秋といろいろありますが、実りの季節に「ボランティアの秋」を過ごしてみるのはいかがでしょうか? ボランティア活動は、身近な地域社会を支えるだけでなく、私たち自身の心にも温かい光を灯してくれる活動です。社会やいろいろな人とのつながりが心の栄養にもってつけです。



ボランティア活動の大きな魅力の一つは、人とのつながりを育めることです。地域の人々や同じ志を持つ仲間と出会い、協力し合うことで、新しい友情や絆が生まれます。多様な価値観に触れることは、視野を広げ、日々の生活にハリを与えてくれます。自分でも知らなかった新しい自分に出会えるかもしれません。見知らぬ誰かの笑顔のために行動することが、実は自分自身の心を豊かにする素敵なきっかけになるんです。

さあ、みなさんも「ボランティアの秋」をぜひ楽しんでください♪



ぼちぽんの会

10月14日(火) 10時から11時30分

←←当初の予定から変更しています。

尼社協ほっと館1階ロビー



- 当日参加できます(申込みなし)
 - いつ来ても、いつ帰っても大丈夫です
 - 持ちものは、ありません。
 - エコ封筒づくりや切手整理などをします
- *ボランティアのご相談も、お気軽に!

日程にご注意ください!

毎月、初参加の方がおられます。また、ほとんどの方がお一人での参加です。おしゃべりついでに、ご参加、お待ちしております!

【つづける、つながる、“ちから”になる。】

いつも収集活動、ありがとうございます!

—順不同・敬称略—

【切手・プルタブ】

劉成朝/NPO法人神戸救急グループ/川崎和恵/
大源製菓(株)/大堀晴子

【プルタブ】

南武庫之荘はなみずき会/子ども食堂晴れるや/岩崎八重子/
なかよし食堂/平田哲也★/ボーイスカウト尼崎第7団/足立/
阪神尼崎ラジオ体操会★/武庫民協第3ブロック/常光寺社会
福祉連絡協議会/次屋東社会福祉連絡協議会/子どもまんぷく
食堂/おはなしグループ「ベガサス」/水堂三和町会/南野英明/
鍋倉淳夫/沢本仁一朗/江隅美穂/稲葉荘社会福祉連絡協議会/
水垣/浦富健二/塚口第三住宅・富松

【発行】尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-24-5尼社協ほっと館3階

電話 06-4950-8863 (平日9時~17時) /ファクシミリ 06-4950-8913 /メール amavc@dream.ocn.ne.jp

■「ゆうりん」をメール配信で受け取りたい方は、メールにてご連絡ください。